

平成29年度第4回市政モニター会議会議録

日時 平成30年2月8日(木)

午前10時30分～正午

場所 市役所7階第1委員会室

1. 市民部の仕事について（説明者 市民部長）

2. 懇談（要旨）

【モニター】自分は八剣町に住んでいるが井上区に入っている。区への助成金は、その町の世帯数をもとに支給され、別の町に住んでいる世帯数はカウントされない。区分けが曖昧なので、行政が一つの区にまとめてはどうか。

【協働推進課長】行政区への助成金は住民基本台帳の町別の世帯数を参考としたり、行政区の加入世帯数とするなど把握できる数でと説明している。区割りについては、行政が行うことができない。

【モニター】地域のことは地域でとよく言われるがなかなか難しい。分別収集のごみの集積場所探しについても、交通量が多い場所に集積場所があったため、移動させようとしたが、その場所もパッカー車が入ることができなく断念。現在は会館の付近でやっているが、できれば集積場所も行政に探してもらいたい。

【モニター】環境委員のなり手もない。協働が浸透していないように感じる。

【モニター】五条川の桜が老朽化している。堤防に桜を新たに植えることができないと聞いたが桜は岩倉の誇りなので、桜がなくなるようなことにはなってほしくない。

【市民部長】担当部署へ伝えておく。

【モニター】小牧市に職員を派遣し、小牧からも岩倉に派遣されていると聞いたが目的は何か。

【市民部長】市長が小牧に勤めていた経緯もあり、小牧市との交流をより深めていきたいという狙いがあった。また、小牧と岩倉だけでなく、小牧と大口なども職員を派遣し合っており、近隣の5市2町で交流を深めていこうとする動きがある。

【モニター】五条川は毎年のように冠水しているのに、低水路工事をし、より水位を上げてしまうようなことをするのはおかしいのでは。

【市民部長】担当部署ではないためお答えするのが難しい。水害については、昨年、大口や犬山で局所的に降った雨が、雨の降っていなかった江南や岩倉に流れ、冠水するという事態が発生した。これを機に、大口町が主導で災害時の情報共有を進めることを目的とした水害対策会議が発足し、今後近隣市町との連携をより深め対策にあたりたいと聞いている。

以上

3. その他 特になし